

情報発信ツールの利用方法（いろいろな投稿）

写真や動画の投稿

Instagram では写真、YouTube では動画の投稿が必須ですが、他の SNS でも写真や動画の投稿をすることができます。

Twitter や Facebook では、すでに撮影してある写真や動画を投稿することができますし、今その場でカメラを起動し、撮影したものを投稿することができる機能もあります。

写真は 1 枚～複数枚を同時に投稿することもできますし、一枚ずつ投稿することも可能です。

アプリによっては簡単な写真編集や加工を施すこともできます。



Twitter の動画投稿画面

位置情報の投稿

いくつかの SNS では、投稿時に位置情報を付加することができます。

位置情報を投稿することで、その場所に関心のあるユーザーへ訴求することができたり、他のユーザーへ自分が現在いる場所をわかりやすく伝えることができます。

位置情報の投稿にはプライバシーに関わる場合があるので、投稿する際には問題がないか気をつけましょう。



Twitter の位置情報追加画面

タグ付け投稿

タグ付けとは、投稿に他のユーザーを関連付ける機能です。

例えば知り合いと一緒にイベントに参加した時に、同じ場所にいることなどを明示する時などに使用します。

タグ付けされた投稿は自分のタイムラインと、タグ付けされた人のタイムラインにも表示されるなど、情報が届く範囲が広がる場合があります（どこまで表示されるかは情報公開の設定範囲によって異なります）。

誰かをタグ付けする場合は、タグ付けしてよいか相手に確認してから行うなどプライバシーに配慮しましょう。



Facebook でタグ付けした投稿画面